

令和2年11月16日
国土交通省
仙台河川国道事務所
白石市

「(仮称)白石中央スマートインターチェンジ」 連結許可書^{※資料2}の伝達式を開催します

～企業誘致の促進による産業振興や観光振興に向け、事業がスタートします～

令和2年10月16日、国土交通大臣より東北縦貫自動車道弘前線と市道白石中央スマートインター1号線及び市道白石中央スマートインター2号線との連結が許可されました。

このたび、仙台河川国道事務所長から白石市長へ「(仮称)白石中央スマートインターチェンジ連結許可書」の伝達を行いますのでお知らせします。

- 日時： 令和2年11月20日（金）11：00～
- 場所： 白石市役所 4階 大会議室
- 出席者： 国土交通省 仙台河川国道事務所長
白石市長
- 次第：
 - ・連結許可書伝達
 - ・挨拶 国土交通省 仙台河川国道事務所長
白石市 白石市長
 - ・写真撮影

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

問 い 合 わ せ 先

【連結許可書伝達式に関すること】

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

調査第二課長 ^{いわだて} 岩館 ^{けいた} 慶多 TEL 022-248-0048

【(仮称)白石中央スマートインターチェンジに関すること】

白石市 建設部 建設課 スマートインターチェンジ建設準備室

室 長 ^{さとう} 佐藤 ^{むねのり} 宗典 TEL 0224-22-1326

スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

資料1

■東北自動車道 白石中央スマートIC(仮称)

<概要>

路線名：東北縦貫自動車道弘前線
(国見IC～白石IC間)

設置場所：宮城県白石市

接続形式：本線直結型

形式：全方向(4/4)

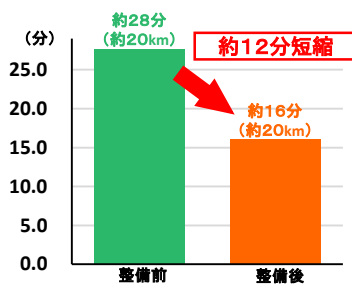
運用形態：全車種 24時間

<位置図>

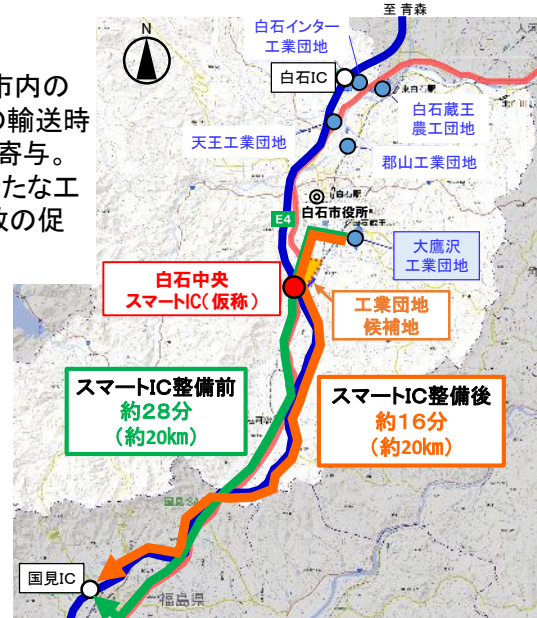


整備効果 産業振興

- ・スマートICの整備により、白石市内の各工業団地等から関東方面への輸送時間が短縮され、物流の効率化に寄与。
- ・スマートICの整備と合わせた新たな工業団地を計画しており、企業誘致の促進や地域振興が期待される。



大鷹沢工業団地～首都圏方面(国見IC)への所要時間



▲白石市の工業団地及び関東方面への輸送時間の短縮

整備効果 観光振興

- ・スマートICの整備により、白石市の中心エリアや観光拠点の白石城へのアクセス性が向上する。
- ・スマートICから、西部エリアや角田・丸森方面への新たな周遊観光ルート形成により、観光振興が期待される。



▲新たな周遊観光ルートイメージ

(参考)スマートインターチェンジの検討・整備について

資料2

- スマートICの準備段階(地方での計画検討・調整段階)において、国として必要性が確認できる箇所等について、箇所を選定し、国が調査(直轄調査)を実施(準備段階調査)。
- 準備段階調査における準備会での検討や調整が整い、関係機関で構成される地区協議会で決定された実施計画書が提出された箇所につき新規事業化。

